

令和7年度太子町地域農業再生協議会水田収益力強化ビジョン

1 地域の作物作付の現状、地域が抱える課題

当該地域においては、主食用米の需要が増加する中で、作付け農家は減少しておりますが、主食用米作付け面地の維持や高付加価値の高い麦・大豆・野菜等の作物転換の推進を図ることで、作付け面積の減少に歯止めを図っていく必要がある。

また、農家の高齢化が進んでおり、農家戸数の減少が見られ、保全管理等の不作付地が増加傾向にある中で、太子町の特産物である山椒の農家数や栽培面積は増加しているが、その反面、太子みそ用の大豆及びいちじくについては後継者不足により栽培農家や栽培面積は減少している。

2 高収益作物の導入や転換作物等の付加価値の向上等による収益力強化に向けた産地としての取組方針・目標

(1) 適地適作の推進

町内の約410ha（不作付地を含む）の水田について、産地交付金を有効に活用しながら、町内の気候に合った適地適作を基本として、農地の集積を推進して、高収益作物の導入や転換作物の栽培拡大を図ることとする。

(2) 収益性・付加価値の向上

特産品として栽培を推奨している「山椒・いちじく」、については、地元飲食店や量販店等と連携を行い、販路の拡大やブランド化を進めていく。

現在、奨励作物として栽培を推進する「枝豆・長ネギ」においては、関係機関（農業協同組合等）と連携を行い、栽培研修会の開催などにより、栽培体系の確立し、栽培暦等を作成し生産性の向上を図っていく。

(3) 新たな市場・需要の開拓

地産地消の推進を引き続き進め、交通に便をいかし、新たな販路として他府県の大消費地への出荷や作物の海外への輸出等を栽培者・関係機関（農業協同組合等）と連携し検討していく。

(4) 生産・流通コストの低減

生産性の向上に向け、担い手への農地中間管理事業を活用した農地の集積化による作付けの団地化や、ブロックローテーションによる同一作物の栽培だけではなく、スマート農業の活用や機械の共同利用化などコストの低減を図っていく。

また、生産者の共同出荷場を建築し流通のコストを低減していく。

3 畑地化を含めた水田の有効利用に向けた産地としての取組方針・目標

高齢化にいたる担い手不足の解消は、厳しいですが、地域の実情に応じて水稻の作付を維持し、個人での作付けから集落営農による団体や若手の担い手による作付けへ転換を進める。

畑作が可能な地域においては、高収益作物の導入や小麦・大豆・地力増進作物の作付けによるブロックローテーションに取り組んでいく。

また、新たな担い手として新規就農者の確保や集落営農組織、認定農業者へ産地交付

金を活用した支援を進め、担い手による高収益作物の栽培拡大を図る。

水稲作に活用される見込みがない農地については、水田台帳等を活用し定期的に点検し、畑地化支援を含め検討していく。

4 作物ごとの取組方針等

(1) 主食用米

自家消費や縁故米の多い地域ではありますが、需要動向や集荷業者等の意向を勘案して主食用米の生産を実施する。

また、地産地消を推進し、町内消費者だけでなく、学校給食への利用を拡大させ、品質向上と安心安全な米づくりに重点を置いた取組を推進していく。

(2) 備蓄米

主食用米と同様の栽培方法が生産可能で関係機関（農業協同組合等）と調整を行い不作により供給が減少する事態に備えて、必要数に応じた生産を推進していく。

(3) 非主食用米

ア 飼料用米

実需者の動向や関係機関の意見を踏まえ、加工米と備蓄米とのバランスを考えて作付けし、販路の拡大を進めるとともに、遊休農地を活用した経営の拡大に繋る。

また、多収品種の作付けを検討して、農家の所得向上を推進していく。

イ 米粉用米

現在、栽培者がおらず取り組んでいないが、需要動向に応じて推進していく。

ウ 新市場開拓用米

現在、栽培者がおらず取り組んでいないが、需要動向に応じて推進していく。

エ WCS 用稲

安心・安全な品質の良い飼料確保のため、畜産業者及び関係機関（農業協同組合等）と調整を行い、適期刈り取りを指導して、栽培面積を拡大して行く。

また、コスト低減のためスマート農機の活用や収穫時の機械の共同利用や共同集荷を推進していく。

オ 加工用米

町内外の実需者の動向を踏まえ、主食用米からの転換のため、栽培を推進していく。

(4) 麦、大豆、飼料作物

圃場の排水対策の徹底やブロックローテーションによる単収向上と良品質の生産を図り消費者のニーズにあった作付けを実施しつつ生産拡大を図る。

また、輸入牧草が高騰していることから、自給飼料確保のために、飼料作物の作付けも検討し栽培を推進していく。

(5) そば、なたね

圃場の排水対策の徹底等、栽培環境整備が必要なため、関係機関（農業協同組合等）と協力し、単収・品質向上のために、作付けを検討し、集出荷体制を進めるとともに、消費者のニーズにあった品種の栽培を推進していく。

(6) 地力増進作物

土づくり効果や肥料効果が期待できることから、地域の実情に応じて、ブロックローテーションに組み込み、化学肥料の低減や農薬の散布回数を減らすことにより費用を抑え所得の増加に繋がることから作付けの拡大を推進していく。

(7) 高収益作物

都市近郊の立地条件を生かし、ほ場の形状や排水不良の農地については、野菜、果樹等の高収益作物に転換し、栽培技術や商品性の向上により生産拡大を推進していく。

(8) 地域重点作物

町の特産品である果樹（いちじく、山椒）や野菜（枝豆、長ネギ）の作付面積拡大や品質向上に向けて関係機関（農業協同組合等）と連携して推進していく。

5 作物ごとの作付け予定面積等 ～ 8 産地交付金の活用方法の明細

別紙のとおり。

5 作物ごとの作付予定面積等

(単位:ha)

作物等	前年度作付面積等		当年度の 作付予定面積等		令和8年度の 作付目標面積等	
		うち 二毛作		うち 二毛作		うち 二毛作
主食用米	167.7		160.0		155.0	
備蓄米						
飼料用米	0.8		1.0			
米粉用米						
新市場開拓用米						
WCS用稲						
加工用米						
麦	20.5	8.4	22.0	9.0	25.0	10.0
大豆	21.8		18.0			
飼料作物						
・子実用とうもろこし						
そば						
なたね						
地力増進作物	28.6	28.3	30.0	30.0	35.0	34.0
高収益作物	55.9		58.0		61.0	
・野菜	42.8		45.0		50.0	
・花き・花木	1.8		1.0		1.0	
・果樹	8.5		9.0		6.0	
・その他の高収益作物	2.8		3.0		4.0	
その他						
・						
畑地化					5.0	

6 課題解決に向けた取組及び目標

整理 番号	対象作物	用途名	目標	前年度（実績）	目標値
1	イチジク	地域特産加算（イチジク新植）	取組面積の拡大	（令和6年度） 0.0ha	（令和8年度） 0.2ha
2	サンショウ	地域特産加算（サンショウ新植）	取組面積の拡大	（令和6年度） 0.3ha	（令和8年度） 0.9ha
3	イチジク	地域特産加算（イチジク継続）	取組面積の拡大	（令和6年度） 0.1ha	（令和8年度） 0.2ha
4	サンショウ	地域特産加算（サンショウ継続）	取組面積の拡大	（令和6年度） 1.6ha	（令和8年度） 3.0ha
5	小麦	地域特産加算（小麦）	取組面積の拡大	（令和6年度） 12.1ha	（令和8年度） 15.0ha
6	大豆	地域特産加算（大豆）	取組面積の拡大	（令和6年度） 21.7a	（令和8年度） 18.0ha
7	小豆	地域特産加算（小豆）	取組面積の拡大	（令和6年度） 2.8ha	（令和8年度） 2.7ha
8	戦略作物（麦、大豆）・小豆	二毛作助成（戦略作物・小豆）（二毛作）	取組面積の拡大	（令和6年度） 8.3ha	（令和8年度） 9.5ha
9	地力増進作物	基本助成（地力増進作物）（二毛作）	取組面積の拡大	（令和6年度） 28.4ha	（令和8年度） 30.0ha
10	枝豆・長ネギ	基本助成（奨励作物）	取組面積の拡大	（令和6年度） 3.3ha	（令和8年度） 1.5ha
11	野菜・花き・果樹・一般作物	基本助成（一般作物）	取組面積の拡大	（令和6年度） 6.1ha	（令和8年度） 9.5ha
12	戦略作物（麦、大豆）・小豆	担い手集積助成	取組面積の拡大	（令和6年度） 35.5ha	（令和8年度） 35.0ha
13	野菜・花き・果樹・一般作物	担い手集積助成（認定新規就農者）	取組面積の拡大	（令和6年度） 1.1ha	（令和8年度） 1.5ha

※ 必要に応じて、面積に加え、取組によって得られるコスト低減効果等についても目標設定してください。

※ 目標期間は3年以内としてください。

7 産地交付金の活用方法の概要

都道府県名: 兵庫県

協議会名: 太子町地域再生協議会

整理 番号	使 途 ※1	作 期 等 ※2	単価 (円/10a)	対象作物 ※3	取組要件等 ※4
1	地域特産加算(イチジク新植)	1	35,000	イチジク	別紙技術的要件を満たし5aあたり(40本)以上新植したイチジクの作付面積(本数)
2	地域特産加算(サンショウ新植)	1	35,000	サンショウ	1a(8本)以上新植したサンショウ苗木は接ぎ木苗を使用し、新規に植栽した面積(本数)
3	地域特産加算(イチジク継続)	1	15,000	イチジク	作付面積に応じて支援
4	地域特産加算(サンショウ継続)	1	15,000	サンショウ	作付面積に応じて支援
5	地域特産加算(小麦)	1	4,000	小麦	作付面積に応じて支援
6	地域特産加算(大豆)	1	23,000	大豆	作付面積に応じて支援
7	地域特産加算(小豆)	1	11,000	小豆	作付面積に応じて支援
8	二毛作助成(戦略作物・小豆)(二毛作)	2	4,000	戦略作物(麦、大豆)、小豆	作付面積に応じて支援
9	基本助成(地力増進作物)(二毛作)	2	4,000	地力増進作物	作付面積に応じて支援
10	基本助成(奨励作物)	1	7,000	枝豆	作付面積に応じて支援
11	基本助成(一般作物)	1	4,000	野菜・花き・果樹・一般作物	作付面積に応じて支援
12	担い手集積助成	1	4,000	戦略作物(麦、大豆)、小豆	作付面積に応じて支援
13	担い手集積助成(認定新規就農者)	1	23,000	野菜・花き・果樹・一般作物	作付面積に応じて支援

※1 二毛作及び耕畜連携を対象とする使途は、他の設定と分けて記入し、二毛作の場合は使途の名称に「〇〇〇(二毛作)」、耕畜連携の場合は使途の名称に「〇〇〇(耕畜連携)」と記入してください。

ただし、二毛作及び耕畜連携の支援の範囲は任意に設定することができるものとします。

なお、耕畜連携で二毛作も対象とする場合は、他の設定と分けて記入し、使途の名称に「〇〇〇(耕畜連携・二毛作)」と記入してください。

※2 「作期等」は、基幹作を対象とする使途は「1」、二毛作を対象とする使途は「2」、耕畜連携で基幹作を対象とする使途は「3」、耕畜連携で二毛作を対象とする使途は「4」と記入してください。

※3 産地交付金の活用方法の明細(個票)の対象作物を記載して下さい。対象作物が複数ある場合には別紙を付すことも可能です。

※4 産地交付金の活用方法の明細(個票)の具体的要件のうち取組要件等を記載してください。取組要件が複数ある場合には、代表的な取組のみの記載でも構いません。

(別紙)

対象作物一覧表

区分	作物等名	作物コード	整理番号
穀類	小麦	100	5 8 12
	小麦(種子用)	101	5 8 12
	大麦	102	
	二条大麦	104	
	はだか麦	106	
	青大豆	109	
	白大豆(一般)	122	6 8 12
	白大豆(契約)	123	6 8 12
	白大豆(種子用)	112	6 8 12
	黒大豆	110	6 8 12
油糧兼用作物	黒大豆(種子用)	111	6 8 12
	黄羽りとうもろこし	124	
	ソルガム(黄羽りソルガム、スーダングラス)	125	
	わら専用期	113	
	その他黄羽り(チオシント、黄羽り麦、黄羽り大豆、しこくびえ、黄羽りひえ)	126	
	永年性牧草(オーチャードグラス、チモシー、トールフェスク、メードフェスク、バヒアグラス、アルファルファ、ケンタッキーブルーグラス、アカローパー、シロクローパー、ペレニアルライグラス、リードカナリーグラス、飼料用シバ)	127	
	イタリアンライグラス	128	
	その他一年性牧草(ギニアグラス、カロードギニアグラス、ローズグラス、バラグラス、パンゴラグラス、ネピアグラス、オオクサキビ)	129	
	飼料用根菜類(飼料用かぶ、飼料用ビート)	130	
	飼料用穀類(子実用えん麦)	131	
飼料用穀類	黄羽りハトムギ(飼料用)	132	
	子実用はと麦	121	
	その他飼料作物	133	
	その他飼料作物(資源循環非対象)	134	
	飼料用黄羽り種	157	
	稲穀類(飼料用種(専用種)クサノホシ、クサノホシ、クサノホシ、リーフスター、はまさり、ホシアオバ、タカナリ、兵衛餅78号(兵庫半若丸)、夢あおば)	135	
	稲穀類(飼料用種(その他))	136	
	飼料用米	116	
	米粉用米	115	
	加工用米	119	
加工用米	そば	117	
	なたね	118	
	きゅうり	200	11 13
	トマト	201	11 13
	なす	202	11 13
	大市なす	285	11 13
	ピーマン	203	11 13
	ししとう	288	11 13
	トウガラシ	293	11 13
	ズッキーニ	289	11 13
その他の野菜	かぼちゃ	204	11 13
	くり南瓜	282	11 13
	いちご	205	11 13
	ずいか	206	11 13
	メロン	207	11 13
	キャベツ	208	11 13
	キャベツ(農産物)	209	
	はくさい	248	11 13
	はくさい(農産物)	210	
	さんとうさい	292	11 13
その他の作物	ほうれんそう	211	11 13
	オクラ	262	11 13
	ハス	268	11 13

区分	作物等名	作物コード	整理番号
野菜	ねぎ	212	11 13
	太ねぎ	263	11 13
	梅津ねぎ	265	11 13
	丹波ひかめねぎ	266	11 13
	たまねぎ	254	11 13
	たまねぎ(農産物)	213	
	らっきょ	291	11 13
	レタス	214	11 13
	レタス(農産物)	264	
	だいこん	256	11 13
その他の野菜	だいこん(農産物)	215	
	青味だいこん	284	11 13
	にんじん	216	11 13
	にんじん(農産物)	287	
	きんぎょ	217	11 13
	れんこん	218	11 13
	しょうが(種用)	219	11 13
	えだまめ(白大豆)	220	10 13
	えだまめ(黒大豆)	255	10 13
	青きんぎょ	221	11 13
その他の作物	未成熟とうもろこし	222	11 13
	食用ばれいしょ	223	11 13
	食用かんしょ	224	11 13
	鹿嶋(あまいも)	281	11 13
	アスパラガス	225	11 13
	きのこ類	226	11 13
	ブロッコリー(農産物)	227	
	ニラ	228	11 13
	やまのいも	229	11 13
	未成熟そらまめ	230	11 13
その他の作物	一寸そら豆	287	11 13
	しんじく	281	11 13
	青きんぎょ	232	11 13
	青きんぎょ	238	11 13
	かぶ	233	11 13
	ごぼう	234	11 13
	まくわうり	235	11 13
	しろうり	236	11 13
	べっちゃんうり	280	11 13
	とうがん	286	11 13
その他の作物	セロリ	239	11 13
	食用なばな	283	11 13
	その他つけな類	240	11 13
	みつば	241	11 13
	バセリ	242	11 13
	ふき	243	11 13
	しそ	244	11 13
	なた豆	245	11 13
	うど	246	11 13
	キクイモ	247	11 13
その他の作物	ナンキンサイ	249	11 13
	その他中国野菜	250	11 13
	その他野菜	251	11 13
	加工食品用ばれいしょ	252	11 13
	カリフラワー	253	11 13
	しろな	257	11 13
	こまつな	258	11 13
	みずな	259	11 13
	ヤーコン	260	11 13
	わさび	261	11 13
その他の作物	セリ	267	11 13
	その他薬水性作物	269	11 13
	ヒロヘイ	270	11 13
	バジル	271	11 13
	ハーブ	290	11 13

区分	作物等名	作物コード	整理番号
野菜	ニンニク	272	11 13
	ニンニク(特選)	273	11 13
	みょうが	274	11 13
	ゴーヤ	275	11 13
	よもぎ	276	11 13
	わらび	277	11 13
	ごみ	278	11 13
	施設野菜	279	11 13
	日本なし	401	11 13
	西洋なし	402	11 13
その他の野菜	もも	403	11 13
	うめ	404	11 13
	びわ	405	11 13
	かき	406	11 13
	くり	407	11 13
	いちじく	408	1 3
	キウイフルーツ	409	11 13
	ゆず	410	11 13
	すだち	411	11 13
	ブルーベリー	413	11 13
その他の作物	うんしゅうみかん	414	11 13
	りんご	415	11 13
	ぶどう	416	11 13
	レモン		11 13
	おうとう	417	11 13
	その他果樹	412	11 13
	花き	500	11 13
	岩松	501	11 13
	花き	504	11 13
	種苗類	502	11 13
花き	さ	503	11 13
	ツノナス	505	11 13
	カーネーション	506	11 13
	ストック	507	11 13
	なたね(花)	508	11 13
	キク	509	11 13
	キンセンカ	510	9
	地力増進水稲	658	9
	とうもろこし(地力)	650	9
	ソルガム(地力)	651	9
地力増進作物	クローバー(アカ、シロ)	652	9
	れんげ(地力)	653	9
	ヘアリーベッチ(地力)	654	9
	その他地力増進作物	655	9
	コスモス	700	
	ひまわり(景観)	701	
	なたね(景観)	702	
	マリーゴールド	703	
	れんげ(景観)	704	
	そば(景観)	705	
景観形成作物	べにばな	706	
	チューリップ	708	
	ヘアリーベッチ(景観)	709	
	その他景観形成作物	707	

この他、必要な作物コードがありましたら、ご連絡ください。

区分	作物等名	作物コード	整理番号
その他の作物	ハトムギ	900	
	その他穀類	900	
	小麦	901	7 8 12
	白小麦	905	7 8 12
	麦花生	902	
	その他麦類	903	
	大納言小豆	904	7 8 12
	黄羽り物	925	
	まんねんたけ	926	
	うこん	927	
その他の作物	ドクダミ	940	
	カワラケツメイ	941	
	その他薬用きのこ	928	
	香料作物	929	
	みつばれんげ	911	
	みつば	912	
	その他一般作物	948	
	ひまわり	949	
	藍	950	
	ごま	952	
その他の作物	こうぞ	914	
	切花用母樹	915	
	その他永年性作物	920	
	山椒	921	2 4
	朝倉山椒	924	2 4
	ユーカリ	922	
	たらの芽	923	
	たばこ	937	
	こんにやく	938	
	その他特別作物扱い	939	
新規需要米	茶	934	
	茶	935	
	抹茶	916	
	試験研究米	917	
	新製需要米(輸出用米)	154	
	新製需要米(種子)	155	
	バイオ燃料用米	158	
	新製需要米(その他)	156	
	新製需要米(輸出用米)	164	
	加工用黄羽り種	158	
主食用水稲等	直増栽培	160	
	石増栽培	161	
	その他減収栽培	162	
	その他減収栽培(2)	163	
	主食用水稲	150	
	減収米	151	
	種子生産用米(種子用米)	152	
	備蓄米	153	

(注意)
上記以外のコードは使用しないで下さい。